

■ 名称・愛称について

「（仮称）まちの事務局準備会」ネーミング案

洋光台プラットフォーム会議

洋光台まちの縁会議

洋光台まちの円卓会議

洋光台ラウンドテーブル

洋光台まちづくり推進会議

洋光台タウンミーティング

まちの未来会議

洋光台collabo会議

まちサミット

まちの輪会議

まちの集い会議

「（仮称）まちの窓口」 ネーミング案 1/2

ネーミング案	名称の意味など
洋光台Link （愛称「Y o ! リンク」）	Link : 環、輪、結びつけるもの、連結、きずなとして、「活動や人のマッチング」という活動内容を想起できる名称としている。
Link洋光台	
洋光台 Link Station	
洋光台 VILLEG STATION （ヴィレステ）	広場改修時に“団地のゆるさ〜”の中で「やわらかなヴィレッジに変身させる試み」（隈研吾氏）としている。
ヴィレッジステーション洋光台 （ヴィレステ）	
VILLEG STATION 洋光台 （VS洋光台）	
Y-Port	洋光台の港。寄って、何かを持って行って、持って来てみたいな港をイメージ。
Y-Knit	洋光台を編むというイメージ。
ベース洋光台	地域の活動拠点の基となることを目指した。
モール洋光台	ラグビーのモールをイメージ（いわゆる商業施設の集積ではなく）。
洋光台スタンドオフ	（ラグビーでいうところの）攻撃の起点でもあり、司令塔。窓口もこのように育って欲しい。という願
まちプロ	まちの窓口の役割の一つに、洋光台地域人材を発掘し、サポートするといった役割がある。このことから、洋光台地域の人材をタレントと見たとき、まちの事務局は、芸能プロダクションの立ち位置になることをイメージした。
まちぷら	ぷらっと寄ってねという意味合いを込めた。
まちの情報拠点－まちのへそ－	洋光台の中心
まちの情報拠点－うめ箱－	区の花 + 拠点
まちの情報拠点－よここあ－	よ（う）こ（うだい）のコア（核）
まちの情報拠点－ようこそ－	ようこ（うだい） + そ（うだん）
まちの情報拠点－洋光台ラボ－	洋光台研究所
地域活動情報センター	幅広い年齢層（特に高齢者）が気軽に立ち寄れることをイメージ
洋光台コミュニティセンター	
洋光台情報サポートセンター	
洋光台地域情報発信センター	名称から組織の目的を想起しやすい名称。
まちのインフォメーション	

「（仮称）まちの窓口」 ネーミング案 2/2

ネーミング案	提案理由等
まちまど （まちの窓口の略）	その場に人がいて案内をしてくれるイメージ。覚えやすく親しみやすいように略を名称とした。
まちスポ （まちの情報スポットの略）	名称から組織の目的を想起しやすい名称 覚えやすく親しみやすいように略を名称とした
まちけん （まちの情報研究所の略）	いろんな情報を整理整頓・研究するイメージ。覚えやすく親しみやすいように略を名称とした。
洋光台お探しスポット	洋光台の情報・人を探している人が立ち寄ることを想定。
洋光台つながるステーション	人と人、人と活動、活動と活動をつなぐ場所をイメージ。
ありがとうスポット	洋光台にありがとうが増えると良いなということから命名。ありがとうという言葉に多く触れるだけでも次世代の育成に良い影響があると思う。「ありがとうの掲示板」も実施するため。
ありがとう情報局	
洋光台ツリーハウス	情報が樹木のように枝分かれしているイメージ。
ミンナキテ情報窓口	とにかく多くの人に訪問してほしいという想いを名称にした。
CoCoMaDo【ここまど】 （ここだよ！窓口の略）	
YYステーション	洋光台（Y）のよろず（Y）情報がある場所というイメージ。「YY」の読み方は「ワイワイ」で親しみやすい印象。
YYスポット	
YYラボステーション	